

プロトコール名 胆道癌 GEM+TS-1(GS)療法

適応 切除不能進行・再発胆道癌

投与期間 点滴は週1回投与を2週連続し3週目休薬、内服は2週間投与1週間休薬

投与計画

薬剤名	基準量
ゲムシタビン	1000 mg/m ²
TS-1	

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ゲムシタビン	1000mg/m ²		↓							↓													
TS-1			↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓							

①グラニセロン1B+オルガドロン4A (30min)

②生食100ml+ゲムシタビン 1000mg/m² (30min)

③生食50ml (5min) (Day1、8)

●TS-1 1日2回朝夕食後(Day1夕食後～服用) (Day1-14)

体表面積<1. 25m² 40mg/回

1. 25m²≤体表面積<1. 50m² 50mg/回

1. 50m²≤体表面積 60mg/回

グラニセロン オルガドロン	ゲムシタビン 生食100ml	生食50ml
30分	30分	5分

ゲムシタビンは200mgあたり5mL以上の生食で溶解すること
ゲムシタビンは30分で投与すること

●休薬・減量基準

・次表の基準を参考に、減量・休薬をおこなうこと

白血球数	2000/ μ L以上で実施可能
血小板数	7万/ μ L以上で実施可能

・腎機能に応じて、TS-1の減量をおこなうこと

Ccr(mL/min)	80以上	60以上80未満	30以上60未満	30未満
投与量	初回基準量	初回基準量	原則として1段階以上の減量 ※30～40未満は2段階減量が望ましい	禁忌